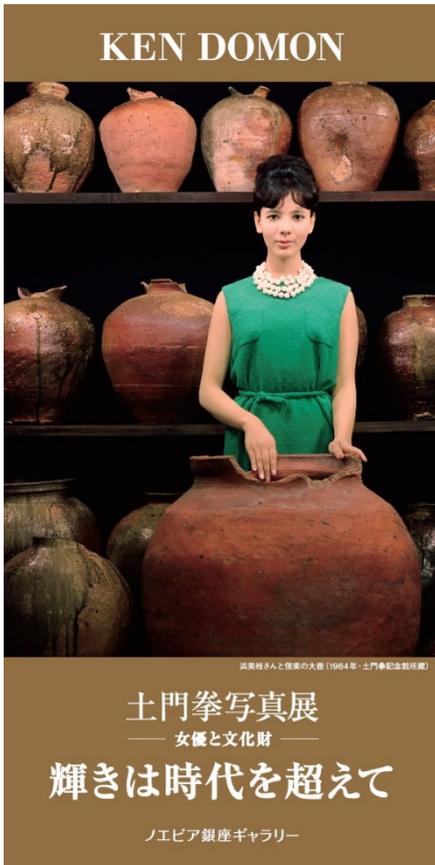


## 土門拳写真展 -女優と文化財 輝きは時代を超えて

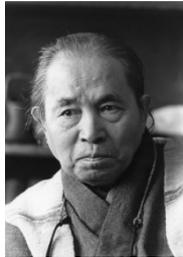
ノエビア銀座ギャラリーにて開催

2024年1月15日～3月22日



写真家、土門拳(1909~1990)は、古寺や仏像などの美術・文化や、広島・筑豊などの社会的テーマに加え、著名な人物を写した肖像写真にも多く取り組みました。そんな土門が、女優と文化財を同一画面に写したカラー作品が残されています。1964年から2年間、月刊誌「婦人公論」の表紙を飾った作品群で、文化財の選定も土門拳が手がけました。時代を超えて輝く、人物と文化財の魅力をご堪能ください。

### 土門 拳 (どもん けん) 1909~1990 山形県生まれ



撮影：土田ヒロミ

1909年(明治42)、山形県飽海郡酒田町(現・酒田市)に生まれる。写真館の門下生を経て1935年、「報道写真」を掲げる名取洋之助主宰の「日本工房」に入社(～1939年)、対外宣伝誌『NIPPON』を中心に海外へ日本を紹介する写真を撮影。以後、脳血栓で倒れる1979年まで激動の日本を記録。『風貌』『古寺巡礼』『文楽』など人物や日本の伝統美を追求する一方、被爆者の実態に迫る『ヒロシマ』、閉山に追い込まれた炭鉱の困窮を訴える写真集『筑豊のこどもたち』を発表。1950年代に街頭で群れ遊ぶこどもを集中的に撮影する。1981年、毎日新聞社が土門拳賞を創設。1983年、大多数の作品を寄贈し、故郷の酒田市に日本初の写真美術館として土門拳記念館が開館。

### ～ 土門拳写真展 -女優と文化財 「輝きは時代を超えて」 ～ 《入場無料》

会 期：2024年1月15日(月)～3月22日(金)  
開 催 時 間：午前9時～午後5時30分  
会 場：ノエビア銀座ギャラリー(ノエビア銀座ビル1F)  
主 催：株式会社ノエビア  
協 力：土門拳記念館  
お 問 合 せ：0120-401-001  
(月～金/午前9時～午後5時 土・日・祝日除く)

ノエビア銀座ギャラリーサイト <https://gallery.noevir.jp/>



東京都中央区銀座 7-6-15

<マスコミの方からのお問い合わせ>

株式会社ノエビアホールディングス 東京都中央区銀座 7-6-15 広報・IR 部  
TEL 03-5568-0305 FAX 03-5568-0441 MAIL [ir@noevirholdings.co.jp](mailto:ir@noevirholdings.co.jp)